

文化財 せんだい



No. 118

平成29年(2017年)7月発行

仙台市教育委員会文化財課

仙台市青葉区上杉一丁目5-12

上杉分庁舎 10階

〒980-0011 Tel:022-214-8893

伊達政宗公生誕450年に仙台城を知ろう!

昨年、「政宗が育んだ“伊達な文化”」が日本遺産に登録されましたが、今年は伊達政宗公生誕450年の節目の年となります。文化財課では、これにちなんで秋の文化財展で特集展示を行う予定ですが、仙台城跡や江戸時代についての、小・中学校への出前授業や市政出前講座、仙台城跡の案内や石垣見学会なども実施しています。



小学校の出前授業で古地図を使って学習するようす



市民センターでの市政出前講座のようす



石垣見学会で石材の大きさを計っているようす

今年度の仙台城跡での発掘調査場所はここです!

今年度は、造酒屋敷跡の調査に加え、三の丸跡で土塁の調査も行います。造酒屋敷跡は江戸時代には「御酒屋」「御酒蔵」などと呼ばれており、酒造りを行っていた場所です。建物の広がりや、敷地内の使い方などを確認するため継続的に調査を行い、今回で5回目の調査になります。三の丸は江戸時代には「蔵屋敷」「御米蔵」や「東丸」と呼ばれていました。今は仙台市博物館が建っていますが、周りに土を盛り上げた土塁や水堀が巡っています。今回の調査では、江戸時代の土塁の状況や、土塁の上に塀の痕跡などの遺構が残っていないか確認を行います。

造酒屋敷跡

調査予定期間

7月初～10月末

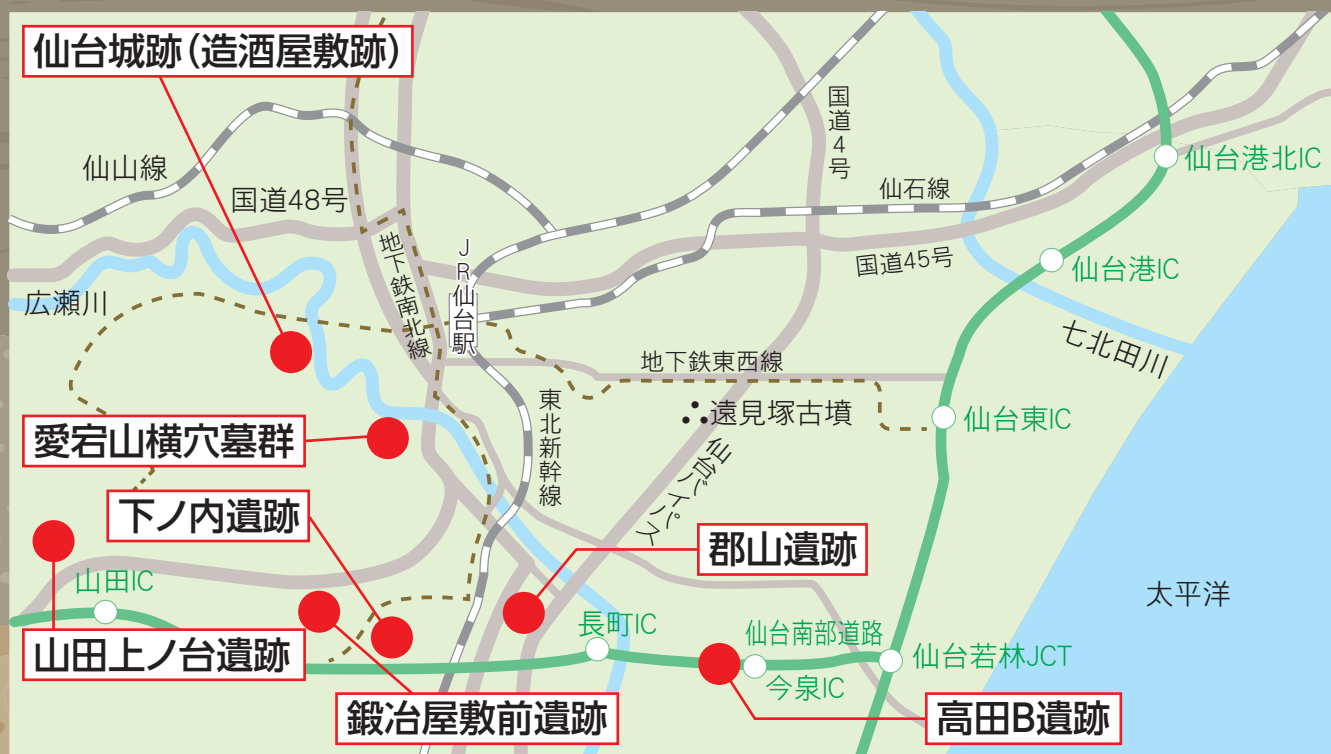
土 塁

調査予定期間

9月初～10月末



平成29年度 発掘調査予定地



発掘調査の成果は『文化財せんだい』でも紹介していきます。

新しい発見がここに! ～第66回文化財展 発掘された仙台～



会場では文化財課が作成したDVD『せんだい遺産2016～文化財この一年～』を上映し、文化財や発掘調査について、たくさんの市民の皆様にご覧いただくことができました。

平成29年6月6日～7月9日に東北電力グリーンプラザで第66回文化財展『発掘された仙台』を開催しました。

今回の文化財展では大野田古墳群から出土した珍しい「鳥形埴輪」や伊達政宗が酒造りを命じた仙台城造酒屋敷の跡から出土した木簡などを紹介しました。また、平成28年度の発掘調査の成果をパネルで紹介しました。



鳥形埴輪(中央)



造酒屋敷跡出土 木簡(左)

オープン!「史跡陸奥国分寺・尼寺跡ガイド施設」



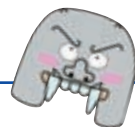
天平廻廊(休息施設)とガイド施設

若林区木ノ下にある、史跡陸奥国分寺跡の整備事業の一環として史跡地内に建設が進められてきた、「史跡陸奥国分寺・尼寺跡ガイド施設」がついにオープンします。今号では、改めて陸奥国分寺跡と陸奥国分尼寺跡について紹介します。



史跡って何?

史跡とは、遺跡のうち特に歴史的な価値が高いと判断されたもので、陸奥国分寺跡と陸奥国分尼寺跡は、国が指定した史跡です。



オニガー

歴史的な価値とは?

国分寺と国分尼寺は、奈良時代の天平13年(741)聖武天皇の詔みことりによって全国60あまりの国で造営された僧寺と尼寺です。僧寺は奈良の大仏で有名な東大寺が総本山です。

陸奥国分寺は全国に建てられた国分寺の中でも最も北にあるものです。金堂や講堂、廻廊で囲まれた七重塔などが建ち並び、大規模な伽藍がらんが形成されていました。

天平廻廊とは?

奈良時代の廻廊を再現した休息施設です。宮大工による伝統的な工法と、現代の耐震工法を融合させた建造物です。釘も当時のものを再現して使用しています。

柱などの部材の色は、発掘調査の成果をもとに分析し、奈良時代当時の色(ベンガラ色)を再現しています。



陸奥国分寺復元模型(仙台市博物館蔵)



ガイド施設内の様子

何を展示しているの?

ガイド施設では、陸奥国分寺跡や屋根ふにかかれた瓦の製造地であった与兵衛沼窯跡(宮城野区柁江)などの発掘調査で見つかった土器や瓦などの実物資料を展示しています。その他、解説パネルで陸奥国分寺や尼寺のストーリーを知ることができます。

チェック!

平成29年度文化財イベントスケジュール

○第67回文化財展

日時：平成29年11月22日(水)～26日(日)

場所：せんだいメディアテーク

○第31回民俗芸能のつどい

日程：平成30年2月10日(土)

場所：宮城野区文化センター

○仙台城跡夏休み・秋休み親子石垣見学会

日時：平成29年7月29日(土)・8月19日(土)・10月8日(日)

場所：仙台城跡

○第7回城下町せんだい日本伝統文化フェア

日時：平成30年1月20日(土)

場所：せんだいメディアテーク

イベントの詳細等は市政だより
などでお知らせします。



エンメンケン

今年も続々！出前講座・出前授業

チェック!

仙台市文化財課では、大昔の土器や石器、瓦などをはじめ昭和の民俗資料などを活用した出前講座・出前授業を実施しています。例年、たくさんの申込みをいただいております。今年度も続々と実施しています。講義の形式から、実際に遺跡などを歩いて巡るフィールドワーク形式まで、ご要望に応じて文化財課職員が講師としてうかがいます。新しい仙台の魅力を一緒に感じてみませんか。

意外と知らない仙台の魅力があります！

出前講座

本物だからこそその発見があります！

出前授業

問合せ先：文化財課 整備活用係
TEL：022-214-8893

遺跡見学会など最新の文化財関連情報は仙台市文化財課のホームページで!!
<https://www.city.sendai.jp/kurashi/manabu/kyoiku/inkai/bunkazai/>